水道凍結防止ヒーターの

電気代 90%カット

水道凍結防止ヒーター用節電器

セーブ90

当社新開発
Floating Thermal Control System
(フローティング サーマル コントロール システム)
FTC回路
(PAT.P)

当社新開発FTC回路が
外気温＋風　速＋太陽光
自動検知!!

当社新開発のFTC回路搭載で、驚異的な節電を実現!!

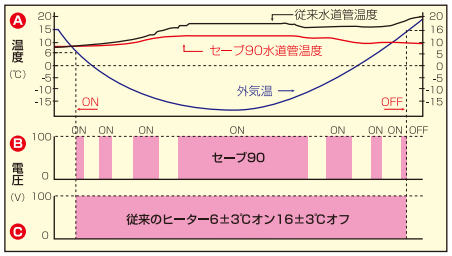
現在一般に使用されている凍結防止ヒーターには外気が一定の温度に下がった時に電源が入り、一定の温度に上がった時に電源が切れる電源オン／オフ温度固定型のサーモスタットが使われています。しかし、その精度にかなりのバラツキがあるために凍結事故に対する安全性からその動作温度はかなり高めに設定〈通常は+6℃〈±3℃〉オン/+16℃〈±3℃〉オフ[表2Ⓐ]〉されています。このため真冬の最高気温が16℃〈±3℃〉以上に上がらない寒冷地では4〜5ヶ月間は電源が入ったままの状態[表2Ⓒ]となり、これが冬場の電気代を大きく押し上げる[表1]原因となっています。そこで最近、「節電型ヒーター」や「節電器」が一部で使われるようになってきていますが、いずれも電源のオン／オフ温度は固定されたもので真冬の節電効果はほとんど期待できません。特にサーモスタットの動作温度を低く設定したりヒーター発熱量を落として節電したりする「ヒーター」や「節電器」は凍結事故と密接な関係にある"風"の影響を無視しているため節電効果よりも凍結事故を引き起こす原因となってしまうこともあります。これに対しセーブ90は当社新開発のFTC回路(PAT.P)の働きにより外気温度だけではなく風速や太陽光をも検知し1日の気温の変動が大きい秋口や春先はもちろんのこと気温の変動の少ない真冬でも、最適な電源のオン／オフ動作を自動的に繰り返し、[表2Ⓑ]水道管内の水温を必要以上に上げず常時7℃〜18℃の間で確実にコントロール[表3]することにより、シーズンを通して90%以上という驚異的な節電を可能にしました。

(表1)

月	月間通電時間(H)		電気料金(円)		節約料金(円)
	セーブ90取付前	セーブ90取付後	セーブ90取付前	セーブ90取付後	
11月	720	0	7,489	0	7,489
12月	744	50	7,748	520	7,228
1月	744	171	7,748	1,768	5,980
2月	696	160	7,228	1,664	5,564
3月	744	30	7,748	312	7,436
4月	720	0	7,489	0	7,489
合計	4,368	411	45,450	4,264	41,186円

40Wヒーターを10本使用した場合の概算金額です。

(表2)



(表3)

セーブ90	節電率	水道管の温度
平年気温(11月〜4月)	90%	7〜15℃
外気温　0℃	96%	7〜12℃
外気温　-4℃	56%	8〜13℃
外気温　-8℃	33%	12〜18℃
外気温 -10℃	20%	14〜18℃

平均気温とは長野県諏訪測候所過去30年間(1961〜1990)の11〜4月までのものです。

接続はワンタッチ! 簡単取付! 一年中接続したままでOK!!

▲取付状態

接続はワンタッチ

スリムでコンパクトな手の平サイズ。屋外コンセントにセーブ90本体を差込みヒーターを接続するだけで取り付け完了。面倒な工事は一切必要ありません。

一年中接続したままでOK

本体は完全防水のモールド構造のため[水][埃][衝撃]にも大変強く1年中接続したままで取り外す必要はありません。
また、通電ランプが点灯しない夏季は通電しませんので、電気代はかかりません。安心して1年中差し込んだままで使用できます。

安全に関するご注意

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上正しくお使い下さい。
- 水道凍結防止帯以外の電気器具には接続しないで下さい。異常動作、破損によるケガの原因となります。
- タコ足配線はしないで下さい。コードの過熱による火災の原因となります。
- コンセントの孔に異物を挿入しないで下さい。感電事故の原因となります。

※本カタログ掲載の仕様は品質の改善のため予告なく変更する事がありますので、御了承下さい。

お買い求めは…

製造元 **テムコ株式会社**
〒391-0005 長野県茅野市仲町16-32
TEL0266-73-0126㈹ FAX0266-73-0131
URL:temco-eco.jp

発売元 **オカダGAJ株式会社**
〒391-0001 長野県茅野市ちの321-8
TEL0266-73-0271　FAX0266-73-0272
URL:www.okadagaj.co.jp/

お問合せはフリーダイヤル
0120-012743